

大野城市民読書活動推進計画 施策進捗状況シート

P 計画の基本事項				
基本目標	1 あらゆる世代の読書の推進			
施策	(4) 社会人			
施策の方向性	仕事や子育て等、ライフステージに応じて読書に親しめるよう、市民のニーズを把握し、様々な本との出会いの場を提供するとともに、日常生活における課題解決等に役立てられるよう支援します。			
主な取組	①読書活動の促進			
	②生涯学習の促進			
成果指標	読書が好きな人の割合	策定時点	目標値(R9)	
		79.6%	82.0%	
D 令和4年度(具体的な事業実施状況調査より)				
評価指標	重点事業	指標	実績(R4)	目標値(R5)
	パスファインダーの発行	発行ジャンル数	—	—
主な取組の実施状況及び今後の方針  ◎期待以上 ○期待どおり △もう少し	①読書活動の促進		達成状況	
	◆図書館では、現在社会人に特化したイベント等は行われていないが、令和4年度は、中学生以上を対象に、県立図書館からの協力のもとボードゲーム大会を実施し20名程度が参加した。今後は、市民が参加できるイベントを検討・実施していく。また、複合施設であることを活用し、イベントに関連した本の紹介を積極的に行っていく。		※令和4年度は計画対象外	
	②生涯学習の促進		達成状況	
◆図書館のしらべものカウンターでレファレンスサービスとして資料や情報を見つける手伝いをしている。また、図書館ホームページでレファレンス事例をまとめたデータベースを公開している。また、しらべものをするときの道案内資料として、テーマごとに調べ方や基本的な図書資料及びWeb情報等を紹介するパスファインダーを令和7年度からの発行に向けて準備を進めている。 ◆今後、ふるさとラボを活用した学習支援を推進していく。		※令和4年度は計画対象外		
C 評価				
推進委員会評価	◆社会人にとっては、図書館だけでなく地域で本を気軽に借りられるようにすることも考えた方が良い。移動図書館も運行しているが、特に最も身近な読書の場である地域貸出文庫等の充実が重要。 ◆図書館では、生活や仕事に必要な情報の収集や、疑問を解決する手助けとなるような資料の充実を図る。乳幼児向けおはなし会でも、読書につながるよう保護者に向けた育児書等の紹介を引き続き行っていく。			
検討が必要な事項	◆地域貸出文庫の充実(→2-(1)③で取り組む) ◆保護者への読書推進			
A 改善				
改善に向けた取組等	◆市では、地域貸出文庫の充実に加え、社会人が図書館の本を手に取りやすくなるよう取り組みの検討を進める。 ◆図書館では乳幼児向けおはなし会で、絵本だけでなく保護者に向けた育児書の紹介等を行っている。引き続き、保護者の読書に繋がるよう紹介内容の充実を図っていく。			